

# 教員向け特別プログラム

公害地域の今を伝えるスタディツアー 2011  
～大阪西淀川・大気汚染の地を訪ねて～

## 1日コース



■公害は過去のもの…って思っていないですか？

都市部では自動車による大気汚染が現在も問題となっています

■参加者は現地で学んだことを発信者として、伝えていくことを目指します

**日時** 平成 23 年 8 月 9 日 (火)

10:00～17:30

**場所** あおぞら財団

大阪市西淀川区千舟 1-1-1 あおぞらビル4階  
JR 東西線「御幣島」駅 11 番出口すぐ

**定員** 15 名 (教員 小学校、中学校、高等学校)

**持物** 筆記用具、昼食

**費用** 無料

時間	内容
10:00-10:15	趣旨および概要説明
10:15-10:30	ビデオ「公害裁判を闘う」(製作:大阪人権博物館)
10:30-10:40	移動、休憩
10:40-12:10	弁護士のお話 (村松昭夫氏)
12:10-13:00	昼食
13:00-15:00	公害患者さんのお話
15:00-15:10	休憩
15:10-17:00	交通環境教育体験(フードマイレージ買物ゲームなど)
17:00-17:30	まとめ、振り返り

※スタディツアーは4日間(8/8～11)のコースです。

本コースは教員向けの1日のみで参加いただける特別プログラムです。

事前勉強会 講師:小田康徳氏(大阪電気通信大学教授)

7月17日(日)13:00～16:00にもご参加ください

(場所:あおぞら財団)

【申込み方法】氏名、連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)、所属、参加動機を記入の上、あおぞら財団に連絡をお願いします(裏面に申し込み用紙があります)

★ スタディツアーのホームページ <http://www.studytour.jp.org/> (2009 富山、2010 新潟 の様子がおかります)

後援:大阪市教育委員会

主催・問い合わせ先:あおぞら財団(財団法人公害地域再生センター)

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4F

※本事業は(独法)環境再生保全機構地球環境基金助成事業の一環です。

なお、いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用しません。

TEL:06-6475-8885

FAX:06-6478-5885

Web:<http://www.aozora.or.jp/>

Mail:[webmaster@aozora.or.jp](mailto:webmaster@aozora.or.jp)

# 公害地域の **今** を伝えるスタディツアー2011 ■ 申込用紙

(ふりがな) 氏 名	
住 所	〒
電話番号	※夏季休暇中に連絡のとれる番号を教えてください
メールアドレス	
所 属	
参加動機、 問題意識など	
その他（要望・質問等）	

## 参加者の声・感想（～2010年 新潟・水俣病の地を訪ね て～より）



公害問題とされてきたことの中に、環境教育、地域づくり、CSRなどの課題がすべて含まれていることに新たに気づくことができたツアーだった。

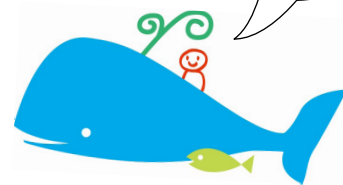


滞在中にお聞きした話は、言うまでもなく、非常に貴重なものだった。その時代を生きた人にしか語れない、その人でしか知りえない話もあった。私は、語ってくださる方の、私たちにむけられた「信頼」の気持ちを感じ、その気持ちに応えたいと思った。（中略）  
私たちは、「語り継いでいく」というバトンを受け取ったのだと思った。



自分が地元のことをあらためて学べたように、友人などまわりの人たちに地元について見つめなおすことの大切さを伝えていこうと思う。小さなことだが、足元から行動する大切さをスタディツアーで学んだので、一生懸命取り組んでいきたい。

スタディツアーは  
今年で3年目（最終回）です  
ぜひご参加を！



## 協力専門家・スタッフ

※五十音順

板倉 豊（京都精華大学教授）／井上有一（京都精華大学教授）／大滝あや（Tao舎代表）／  
小田康徳（大阪電気通信大学教授、西淀川・公害と環境資料館館長）／白神 加奈子（みずしま財団研究員）／  
高田 研（都留文科大学教授、あおぞら財団理事）／西村仁志（同志社大学准教授）  
あおぞら財団事務局：林 美帆／藤江 徹／鎗山善理子／相澤 翔平